

2017年5月18日
Nerium International Japan
PRESS RELEASE



Nerium International Japan

「グランドオープニング Japan 2017」イベントを横浜アリーナにて開催

米国で急成長しているエイジング*ケア製品を販売する Nerium International Japan 合同会社（ネリウムインターナショナルジャパン、以降ネリウム、東京都港区）は、2016年7月に日本オフィスがオープンしてから1年を迎えるにあたり、「グランドオープニング Japan 2017」イベントを2017年5月17日に横浜アリーナにて開催しました。新製品の発表やネリウムのオポチュニティについてのプレゼンテーションが行われ、大盛況のうち幕を閉じました。



本イベントには米国本社から『スライトエッジ』（きこ書房刊）の著者としても知られる創設者兼 CEO ジェフ・オルソンが来日し、グランドオープニングイベント記念スピーチを行いました。さらにインターナショナル プレジデントのロイ・トウルエットが日本マーケットの成功を称え、今後の展望に関するプレゼンテーションを行ったほか、シグナム バイオサイエンス社の社長兼 CEO マックス・ストックがエイジングケアのための新技術の開発にける情熱を語りました。

創設者兼 CEO ジェフ・オルソンは「このグランドオープン、新たなネリウムの未来への始まりと考えています。ネリウムは『Make People Better（人々をより良くする）』という理念のもと『リアル』な『サイエンス』、『結果』、『オポチュニティ』、そして『人々』を大切にしています。また、ネリウムほど文化を創る会社は他にありません。文化は人によって創られます。そんな素晴らしいネリウムの文化を共に創りあげていきましょう。」と呼びかけました。また「アメリカでのネリウムは急速な成長を遂げ、ダイレクトセリング業界の歴史をたった4年で塗り替えました。しかし、一見、急激に見える成長も毎日の小さな積み重ねの結果なのです。日本のマーケットは今、未来のための着実な種まきをしています。未来に起こるであろう偉大な成長を楽しみにしています。」と日本の今後の成長に対する確信を示しました。

また、インターナショナル プレジデントのロイ・トウルエットは、ネリウムの強み、そしてビジネス拡大に向けての方向性を示し、「アメリカでスタートしたネリウムは、カナダ、メキシコ、韓国、日本、オーストラリア、コロンビア、香港、ニュージーランドへと拡大を続けています。ネリウムの持

つビジョンのもと『仲間と共に全世界への旅を続け』グローバル展開と成長への邁進を続けていきます」と意気込みを語りました。

製品戦略については、当日5月17日発売の新製品、目もと専用美容液「エイジ エッセンシャル アイセラム」の発表が行われました。

2016年7月のオープンから1年足らずで「モイスチャー アイブイ ブースト」、2017年4月発売のサプリメント「EHT」など、次々と新製品を発売。新しいカテゴリーの拡大でも需要の掘り起こしを行ってきましたが、今後もさらなるラインナップの充実を推進し、成長し続けるエイジング*ケア市場に対するネリウムの強みを活かし積極的な製品戦略を打ち出していくことを発表しました。

プログラム中盤のエンターテインメントでは、女性シンガーソングライターが天使の歌声を披露し会場を和ませました。また、会場内では新製品「エイジ エッセンシャル アイセラム」のトライアルコーナーが設けられ、製品販売ブースはさっそく新製品を買い求める人でにぎわいました。

2017年7月にオープンからまもなく1年を迎える Nerium International Japan の日本マーケットでの確実な成長と、日本がグローバルのマーケットをリードしていく未来への期待とともに閉幕しました。

*エイジングケアとは年齢に応じたスキンケアのこと

Nerium International について

米国テキサス州アディソン市を拠点に、科学的研究をもとに開発したエイジングケア製品を提供しているグローバル リレーションシップ マーケティング会社。2011年の創業以来、好成績を貫きながら北米、南米、そしてアジアにたくさんファンを抱え、たった4年間という短い期間で累積収入10億ドルを達成し、「アメリカで急成長した500の民間企業ランキング(※)」のコンシューマープロダクツ & サービス部門では見事1位を、全体では12位にランクインしました。国内でも、国外での経験を活かしたエグゼクティブチームを筆頭としたチーム体制で、科学的研究をベースにした優れた製品提供を約束します。

さらに詳しい情報はこちらから：<http://www.nerium.com>